

基本理念（守る会の三原則）

- 決して争ってはいけない
争いの中に弱いものの生きる場はない
- 親個人がいかなる主義主張があっても重症児運動に参加する者は党派を超えること
- 最も弱いものをひとりももれなく守る

親の憲章（親の心得）

（生き方）

- 重症児をはじめ、弱い人びとをみんなで守りましょう
- 限りなき愛をもちつづけ、ともに生きましょう
- 障害のある子どもをかかすことなく、わずかな成長をもよろこび、親自身の心をみがき、健康で豊かな明るい人生をおくりましょう

（親のつとめ）

- 親が健康で若いときは、子どもとともに障害を克服し、親子の愛のきずなを深めましょう
- わが子の心配だけでなく、病弱や高齢になった親には暖かい思いやりをもち、励まし合う親となりましょう
- この子の兄弟姉妹には、親がこの子のいのちを尊しとして育てた生き方を誇りとして生きるようにしましょう

（施設や地域社会とのつながり）

- 施設は子どもの人生を豊かにするために存在するものです。施設の職員や地域社会の人々とは、互いに立場を尊重し手をとり合って子どもを守りましょう
- もの言えぬ子どもに代わって、正しい意見の言える親になりましょう

（親の運動）

- 親もボランティア精神を忘れず、子どもに代わって奉仕する心と行動を起こしましょう。そして、だれでも住みよい社会を作るよう努力しましょう
- 親の運動に積極的に参加しましょう。親の運動は主義や党派に左右されず、純粋に子どもの生命の尊さを守っていきましょう

重症心身障害児(者)とは

重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態を重症心身障害といい、その状態にある子どもを重症心身障害児といえます。

さらに成人した重症心身障害児を含めて重症心身障害児(者)と呼ぶことに定めています。

医学上の診断名ではなく、児童福祉での行政上の措置を行うための定義(呼び方)です。

その判定基準は、国は明確に示していませんが、現在では、大島の分類という方法により判定するのが一般的となっています。

全国で約 43,000 人いると推定されています。

気軽にお問い合わせください

青森県重症心身障害児(者)を守る会
会長 谷川 幸子

連絡先

〒034-0081

青森県十和田市西十三番町56-22 (赤平方)

Tel:080-1813-5018 Fax: 0176-23-8603

Mail tomoni@mamorukai.club.ne.jp

ホムペ

<http://www.normanet.ne.jp/~ww100092>

入会のご案内

☆正会員（ご家族の方・それに準ずる方）

年会費 12,000 円（途中加入は月額按分）

（内訳：全国 8,400 円、県支部 3,600 円）

☆賛助会員（正会員以外でご賛同いただける方）

年会費 8,000 円（全国賛助会員）

3,000 円（県支部賛助会員、1 口）

※正会員・全国賛助会員には全国機関誌「両親の集い」が毎月郵送されます。

※正会員・賛助会員には青森県支部の会報「ともに」や、各種行事等のご案内が郵送されます。

入会は上記事務局にて、随時受け付けております。

自分らしく

みんなと一緒に！

- ～ “ 障がい “ が重い人たちの
地域生活を豊かに広げよう～
- ～ 利用者の立場に立った施設の
改善を進めよう～



青森県重症心身障害児(者)を守る会

会のあゆみ

「全国重症心身障害児(者)を守る会」は、「どんなに重い“しょうがい”があろうと、かけがえない一人の人間として大切にされる社会を目指して重症児の親が声をあげ、昭和39年(1964年)に発足しました。

青森県では、平成8年(1996年)に支部が発足し、施設入所や在宅生活という立場の違いにかかわらず、一人一人が地域で豊かに生活できる基盤づくりのために力を合わせています。

青森県内の地域ごとに分会があり、地域の特性に応じた活動を心がけています。

専門部会

- ・ 国立施設部会
- ・ 重症児施設部会
- ・ 在宅部会
- ・ 母親部会

県内の分会

- ☆中央分会 …… 青森市近隣
- ☆西分会 …… 弘前市近隣
- ☆東分会 …… 八戸市近隣
- ☆北分会 …… むつ市近隣



全国大会・東北ブロック大会

全国および東北6県の支部持ち回りで、大きな規模の大会を開催しています。国や地域の行政関係者を交え、在宅・入所者に対する課題や提言を話し合うほか、最新の情勢を共有できる場になっています。



活動紹介

交流セミナーの開催

4分会の持ち回りで開催し、県内外のたくさんの仲間や関係者と一緒に、楽しい交流や学習会を行っています。

西分会主催セミナー



パラシュート遊び でリラックス



分会活動

各分会で独自に学習会や茶話会を開催し、会員同士の交流を深め、会員の声に耳を傾けて、新たな活動へと広がっていきます。



中央分会茶話会で

北分会勉強会 医ケア児等に寄り添う会



東分会研修会 健康体操



会報「ともに・・・」の発刊

月刊の全国会誌(会員向け「両親の集い」)のほか、県の会報「ともに」で青森県内外の情報をお知らせしています。



特定非営利活動法人

重症心身障がい者サポートあおもり

当会を母体として平成25年(2013年)に設立しました。重症心身障がい者とその家族の権利擁護と生活の質の向上を目指して、法人後見事業のほか、成年後見制度や福祉制度の利用相談事業を行っています。